別記様式第１号

し尿浄化槽設置調書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　設置者の住所及び氏名 | 住所 |  |
| 氏名 |  | 電話番号 |  |
| ２　設置場所の地名及び地番 |  |
| ３　種類※メーカー名、型式等も記載 | ①浄化槽法に基づく型式認定浄化槽（名称　　　　　　　　　　　　　　　　認定番号　　　　　　　　　　　　　　　　　）②その他（現場打ち）（告示番号　　　　　　　　　　　　　　処理方式　　　　　　　　　　　　　　　　　）メーカー名、型式等（メーカー名　　　　　　　　　　　　　型式等　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ４　処理の対象 | ①　し尿のみ　　②　し尿及び雑排水 |
| ５　当該浄化槽において処理するし尿等を排出する建築物の用途及び延べ床面積 | ①　用途 |  |
| ②　延べ床面積 |  |
| ６　処理対象人員及びその算出根拠 | 人 |
| ７　処理能力 | ①　日平均汚水量 | ㎥/日 |
| ②　生物化学的酸素要求量の除去率 | ％ |
| ③　放流水の生物化学的酸素要求量 | ㎎/ℓ |
| ８　放流先又は放流方法 | ①　側溝　　　②　河川　　　③　湖沼　　　④　海域　⑤　地下浸透　　⑥その他（　　　　　　　　　　　　　　） |
| ９　工事を行う予定の浄化槽工事業者の氏名又は名称及び登録番号 | ①　氏名又は名称 |  |
| ②　登録番号 |  |
| １０　着工予定年月日 | 年　　月　　日 | １１　使用開始予定年月日 | 年　　月　　日 |
| １２　屋外に設けるし尿浄化槽の吸気口及び排気口の積雪に対する措置 |  |
| １３　付近の見取図及び建築物配置図 |  |
| １４　その他特記事項 |  |
| ※ |  |

添付書類

　浄化槽法（昭和５８年法律第４３号）第１３条第１項及び第２項に規定する国土交通大臣の認定に係る型式の浄化槽にあっては、構造図及び仕様書、その他の浄化槽にあっては、平面図、立面図、構造図、設計計算書、処理工程図及び浄化槽設置に係る誓約書

（注）１　３種類の項、４処理の対象の項及び８放流先又は放流方法の項は該当する事項を○で囲むこと。

　　　２　１３付近の見取図及び建築物配置図の項には、配置位置、放流経路、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。

　　　３　１４その他特記事項の項には、処理対象人員と使用予定人員が異なる場合に、その使用予定人員、建築用途別処理対象人員算定基準のただし書き適用の場合その旨を記入すること。また、窒素除去型、燐除去型、高度BOD処理型、低炭素型の別を記入すること。

　　　４　※印の項には、記入しないこと

別記様式第１－２号

地下浸透方式に関する申告書

設置者名（　　　　　　　　　　　　　）

　１　放流できない理由

　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２　処理装置は、隣地境界線から３ｍ以上離れています。

３　浸透部分は、井戸その他の水源から水平距離で３０ｍ以上離れ、かつこれらを汚染するおそれはありません。

４　浸透部分は、地下水位が地表面より１．５ｍ以上深いところにあります。

５　処理装置の構造

（１）浸透面積の計算等

別紙のとおり（地下浸透方式に関する調査票）

（２）構造図及び平面図

別紙図面のとおり

添付１

地下浸透方式に関する調査票（トレンチ方式）

１．処理装置は隣地境界から概ね（　　　ｍ）離れている。

【基準は、３ｍ以上】

２．井戸、その他の水源から水平距離で（　　　ｍ）離れている。

【基準は、３０ｍ以上】

３．地下水位が地表面から１．５ｍ以上深いところに（　ある　・　ない　）

（上記１・２については、図面に明示すること。）

４．浸透面積の計算

調　査　結　果

※　土質が粘性の場合にあっては、１０ｍｍ

　　　　　　　　３０　　　　　３０

浸透速度＝　　　　　　　　　＝　　　＝（　　　）

　※３０㎜降下する　 （　　）

のに要する時間（ａ）

　　　　　　　　２５　　　　　 ２５

浸透時間＝　　　　　　　　　＝　 　＝（　　　）

（ｂ）　　　　浸透速度　　　 （　　）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 孔 | 30mm降下するのに要する時間 |
| 実　測　値 | １ | 分 |
| ２ |  |
| ３ |  |
| ４ |  |
| ５ |  |
| ６ |  |
| 平均値 | ａ |  |

土壌の浸透時間（ｂ）と表１から次のとおり必要な浸透面積を積算する

浸透面積＝設置する浄化槽の人槽×一人当たりの浸透面積（表１より）

＜表１＞　　　処理対象人員一人当たりの地下浸透面積（合併処理浄化槽）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 土壌の浸透時間（分） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 10 | 15 | 30 | 45 | 60 |
| 一人当たりの浸透面積（㎡） | 6.0 | 8.0 | 10.0 | 12.0 | 14.0 | 28.0 | 36.0 | 44.0 | 60.0 | 66.0 |

添付１

地下浸透方式に関する調査票（トレンチ方式以外）

１．処理装置は隣地境界から概ね（　　　ｍ）離れている。

【基準は、３ｍ以上】

２．井戸、その他の水源から水平距離で（　　　ｍ）離れている。

【基準は、３０ｍ以上】

３．地下水位が地表面から１．５ｍ以上深いところに（　ある　・　ない　）

（上記１・２については、図面に明示すること。）

４．処理装置の型式・製造者名

|  |  |
| --- | --- |
| 型式 |  |
| 製造者名 |  |

５．当該設置場所において、湛水等による生活環境上の支障が生じない根拠

【記載例】

設置する処理装置は透水係数２．５×１０－４ｃｍ／ｓｅｃ以上の土地に設置でき、設置予定地の透水係数は３．０×１０－４ｃｍ／ｓｅｃであるため。

別記様式第１－３号

年　　月　　日

市　町　村　長　殿

設置者の住所

氏名

電話番号

浄化槽設置に係る誓約書

私が　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　に設置する浄化槽に関し次のことを誓約します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　記

１　浄化槽の工事上の技術上の基準に従い適切に設置します。

２　浄化槽の使用準則に従い、適切に使用します。

３　浄化槽の保守点検の技術上の基準に従い適切に実施します。

４　浄化槽の清掃の技術上の基準に従い適切に実施します。

５　浄化槽法第7条及び第１１条の規定による水質検査を受検します。

６　当該浄化槽に係る紛争又は苦情があった場合は、当事者間で責任をもって解決します。

　（地下浸透設備等を有する場合）

７　地下浸透設備についても、維持管理を適切に実施します。

８　地下浸透設備の維持管理に起因して生活環境の保全及び公衆衛生上支障が生じた場合、速やかに改善します。

　なお、浄化槽設置届出記載事項は、浄化槽法に関わる行政機関等で共有化される場合があることを認めます。

（注）上記の「私が～に設置する」の～には、設置場所の地名地番を記入してください。

　　　地下浸透設備がない場合は７及び８の行を二重線で削除してください。

別記様式第３号（第三条関係）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 浄化槽設置届出書年　　月　　日　市町村長特定行政庁　　　殿設置者の住所氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）電話番号浄化槽を設置したいので、浄化槽法第５条第１項の規定により次のとおり届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| １．設置場所の地名地番 |  |
| ２．種類※メーカー名、型式等も記載 | ①浄化槽法に基づく型式認定浄化槽（名称　　　　　　　　　　　認定番号　　　　　　　　　　）②その他（現場打ち）（告示番号　　　　　　　　　処理方式　　　　　　　　　　）メーカー名、型式等（メーカー名　　　　　　　　型式等　　　　　　　　　　　） |
| ３．処理の対象 | ①し尿のみ　　②し尿及び雑排水 |
| ４．当該浄化槽において処理するし尿等を排出する建築物の用途及び延べ面積 | ㎡ |
| ５．処理対象人員及び算定根拠 | 　　　　　人 |
| ６．処理能力 | イ．日平均汚水量 | ㎥/日 |
| ロ．生物化学的酸素要求量の除去率 | ％ |
| ハ．放流水の生物化学的酸素要求量 | ㎎/ℓ |
| ７．放流先又は放流方法 | ①側溝　②河川　③湖沼　④海域　⑤地下浸透⑥その他（　　　　　　　　　　　） |
| ８．工事を行う予定の浄化槽工事業者の氏名又は名称及び登録番号 | ①氏名又は名称 |  |
| ②登録番号 |  |
| ９．着工予定年月日 | 年　月　日　 | １０．使用開始予定年月日 | 年　月　日 |
| １１．付近の見取図 |  |
| １２．その他特記すべき事項 |  |

　行政庁記入欄

|  |
| --- |
|  |

（注意）１．「市町村長・特定行政庁」については、不要なものを消すこと。　　　　２．２欄、３欄及び７欄は、該当する事項を○で囲むこと。　　　　３．１１欄は、設置位置、放流経路、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。　　　　４．１２欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその使用予定人員、建築用途別処理対象人員算定基準のただし書き適用の場合その旨を記入すること。また、窒素除去型、燐除去型、高度BOD処理型、低炭素型の別を記入すること。 |

備考　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

　　　２　浄化槽設置に係る誓約書を添付すること

別記様式第４号（第四条関係）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 浄化槽変更届出書年　　月　　日　市町村長特定行政庁　　　殿設置者の住所氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）電話番号浄化槽の構造又は規模の変更をしたいので、浄化槽法第５条第１項の規定により次のとおり届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| １．設置場所の地名地番 |  |
| ２．設置届出書提出日 | 　　　年　　　月　　　日 |
| ３．変更の内容及び理由 |  |
| ４．種類※メーカー名、型式等も記載 | ①浄化槽法に基づく型式認定浄化槽（名称　　　　　　　　　　　認定番号　　　　　　　　　　）②その他（現場打ち）（告示番号　　　　　　　　　処理方式　　　　　　　　　　）メーカー名、型式等（メーカー名　　　　　　　　型式等　　　　　　　　　　　） |
| ５．処理の対象 | ①し尿のみ　　②し尿及び雑排水 |
| ６．当該浄化槽において処理するし尿等を排出する建築物の用途及び延べ面積 | ㎡ |
| ７．処理対象人員及び算定根拠 | 　　　　　人 |
| ８．処理能力 | イ．日平均汚水量 | ㎥/日 |
| ロ．生物化学的酸素要求量の除去率 | ％ |
| ハ．放流水の生物化学的酸素要求量 | ㎎/ℓ |
| ９．放流先又は放流方法 | ①側溝　②河川　③湖沼　④海域　⑤地下浸透⑥その他（　　　　　　　　　　　） |
| １０．工事を行う予定の浄化槽工事業者の氏名又は名称及び登録番号 | ①氏名又は名称 |  |
| ②登録番号 |  |
| １１．着工予定年月日 | 年　月　日　 | １２．使用開始予定年月日 | 年　月　日 |
| １３．付近の見取図 |  |
| １４．その他特記すべき事項 |  |

　行政庁記入欄

|  |
| --- |
|  |

（注意）１．「市町村長・特定行政庁」については、不要なものを消すこと。　　　　２．４欄、５欄及び８欄は、該当する事項を○で囲むこと。　　　　３．１３欄は、設置位置、放流経路、放流先、方位、道路及び目標となる地物を明示すること。　　　　４．１４欄は、処理対象人員と使用予定人員が当面異なる場合にその使用予定人員建築用途別処理対象人員算定基準のただし書き適用の場合その旨を記入すること。また、窒素除去型、燐除去型、高度BOD処理型、低炭素型の別を記入すること。 |

備考　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

　　　２　浄化槽設置に係る誓約書を添付すること

別記様式第６号

　　年　　月　　日

市　町　村　長　殿

浄化槽管理者の住所

氏名又は名称及び法人に

あっては代表者の氏名

郵便番号

電話番号

浄化槽使用開始報告書

浄化槽の使用を開始したので、浄化槽法第１０条の２第１項の規定により、次のとおり報告します。

なお、本報告書記載事項は、浄化槽法に関わる行政機関等で共有化される場合があることを認めます。

|  |  |
| --- | --- |
| 設置場所 |  |
| 処理の対象 | ①　し尿のみ　　②　し尿及び雑排水 |
| 処理対象人員 |  |
| 設置届出受理年月日 | 年　　月　　日 |
| 設置の届出をした者 |  |
| 使用開始年月日 | 年　　月　　日 |
| 技術管理者の氏名 |  |
| 浄化槽保守点検業者名 |  | 登録番号 | 第号 |
| 浄化槽清掃業者名 |  |
| 行政庁記入欄 |
|  |

添付書類

　技術管理者の資格を証する書類（処理対象人員が501人槽以上の浄化槽に限る）

備考　 １　本報告書は使用開始の日から30日以内に提出する必要があります。

２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番としてください。

別記様式第７号

　　年　　月　　日

市　町　村　長　殿

浄化槽管理者の住所

氏名又は名称及び法人に

あっては代表者の氏名

郵便番号

電話番号

技術管理者変更報告書

技術管理者を変更したので、浄化槽法第１０条の２第２項の規定により、次のとおり報告します。

なお、本報告書記載事項は、浄化槽法に関わる行政機関等で共有化される場合があることを認めます。

|  |  |
| --- | --- |
| 設置場所 |  |
| 処理の対象 | ①　し尿のみ　　②　し尿及び雑排水 |
| 処理対象人員 |  |
| 設置届出受理年月日 | 年　　月　　日 |
| 技術管理者の氏名 | 変更前 |  |
| 変更後 |  |
| 技術管理者変更年月日 | 年　　月　　日 |
| 行政庁記入欄 |
|  |

添付書類

　技術管理者の資格を証する書類

備考　 １　本報告書は変更後30日以内に提出する必要があります。

２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番としてください。別記様式第８号

　　年　　月　　日

市　町　村　長　殿

浄化槽管理者の住所

氏名又は名称及び法人に

あっては代表者の氏名

郵便番号

電話番号

浄化槽管理者変更報告書

浄化槽管理者を変更したので、浄化槽法第１０条の２第３項の規定により、次のとおり報告します。

　なお、報告書記載事項は、浄化槽法に関わる行政機関等で共有化される場合があることを認めます。

|  |  |
| --- | --- |
| 設置場所 |  |
| 処理の対象 | ①　し尿のみ　　②　し尿及び雑排水 |
| 処理対象人員 |  |
| 設置届出受理年月日 | 年　　月　　日 |
| 変更前の浄化槽管理者の氏名又は名称 |  |
| 浄化槽管理者変更年月日 | 年　　月　　日 |
| 浄化槽保守点検業者名 |  | 登録番号 | 第　　　　　　号 |
| 浄化槽清掃業者名 |  |

備考　 １　本報告書は新たに浄化槽管理者になった者が、変更後30日以内に提出する必要があります。

２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番としてください。

別記様式第１７号（第九条の三関係）

|  |
| --- |
| 浄化槽使用休止届出書年　　　月　　　日市　町　村　長　　殿届出者住所氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）電話番号浄化槽の使用の休止に当たって当該浄化槽の清掃をしたので、浄化槽法第１１条の２第１項の規定により、次のとおり届け出ます。なお、届出記載事項は、浄化槽法に関わる行政機関等で共有化される場合があることを認めます。 |
| １　設置場所の地名地番 |  |
| ２　処理の対象 | ①し尿のみ　②し尿及び雑排水 |
| ３　清掃の年月日 | 年　　　 　月　　　　日 |
| ４　休止の予定年月日 | 年　　　 　月　　　　日 |
| ５　休止の理由 |  |
| ６　再開の予定年月日 |  |
| ７　消毒剤の撤去 | 撤去の実施年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 撤去を実施した者の氏名又は名称 |  |
| ※事務処理欄 |  |
| （注意）１　※欄には、記載しないこと。２　２欄は、該当する事項を○で囲むこと。３　４欄は、電気又は水道の使用をやめる予定の年月日を踏まえて記載すること。 |
| 備考　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。２　清掃の記録を添付すること。 |

別記様式第１８号（第九条の四関係）

|  |
| --- |
| 浄化槽使用再開届出書年　　　月　　　日市　町　村　長　　殿届出者住所氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）電話番号浄化槽の使用を再開したので、浄化槽法第１１条の２第２項の規定により、次のとおり届け出ます。なお、届出記載事項は、浄化槽法に関わる行政機関等で共有化される場合があることを認めます。 |
| １　設置場所の地名地番 |  |
| ２　処理の対象 | ①し尿のみ　②し尿及び雑排水 |
| ３　使用再開年月日 | 年　　　　月　　　　日 |
| ４　再開の理由 |  |
| ※事務処理欄 |  |
| （注意）１　※欄には、記載しないこと。２　２欄は、該当する事項を○で囲むこと。 |
| 備考　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。２　届出は再開した日又は再開を知った日から30日以内に提出する必要がある。 |

別記様式第１９号（第九条の五関係）

|  |
| --- |
| 浄化槽使用廃止届出書年　　　月　　　日市　町　村　長　　殿届出者住所氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）郵便番号電話番号浄化槽の使用を廃止したので、浄化槽法第１１条の３の規定により、次のとおり報告します。なお、届出記載事項は、浄化槽法に関わる行政機関等で共有化される場合があることを認めます。 |
| １ 設置場所 |  |
| ２ 使用廃止の年月日 | 年　　月　　日 |
| ３ 処理の対象 | ①し尿のみ　　②し尿及び雑排水 |
| ４ 廃止の理由 |  |
| ※事務処理欄 |  |
| 〈注意〉１ ※欄には、記載しないこと。２ ３欄は、該当する事項を○で囲むこと。　 |

備考　１　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とする。

２　届出は廃止後30日以内に提出する必要がある。